# 伊万里・有田消防組合人事行政の運営等の状況

人事行政の公平性と透明性を図るために、伊万里・有田消防組合の職員数や職員給与など、人事行政の運営等の状況をお知らせします。

### 職員の任免及び職員数に関する状況

### 職員数

年 度	男 性	女 性	合 計
平成27年度	126人	0人	126人
平成28年度	125人	0人	125人
平成29年度	126人	0人	126人
平成30年度	126人	0人	126人
令和元年度	127人	0人	127人

### 採用状況

職員採用試験の実施状況

職 種	受験者数	採用者数
消防士	15 人	4 人

### 職員の人事評価の状況

### ■ 勤務成績の評定の概要(平成30年度)

評定の回数	1回
評定の時期	1月
評定の対象者	126人

### 職員の給与の状況

## | 人件費の状況

## 【平成30年度 一般会計決算額】

住民基本台帳人口 (H31.3.31 現在)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B)/(A)	
74,759 人	1,386,129,724円	1,015,469,982 円	73.3%	

### 職員給与費の状況

## 【平成30年度 一般会計決算額】

職員数		1 人当たり			
(A)	給料	職員手当	期 末・ 勤勉手当	計(B)	平均給与 (B)/(A)
126人	468,975 千円	133,700 千円	191,686 千円	794,361 千円	6,304 千円

### 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

## 【平成31年4月1日現在】

伊万里·有田消防組合		国		
平均給料月額    平均年齢		平均給料月額	平均年齢	
312,443 円 40.4 歳		329,433 円	43.4 歳	

## 職員の初任給の状況

### 【平成31年4月1日現在】

区 分	職 種	採用	初任給
伊万里·有田消防組合	消防吏員	大学卒	171,500 円
	<b>冶</b> 例史貝	高校卒	149,600円
E	八六啦	大学卒	209,700円
<u>国</u>	公安職	高校卒	171,200円

# 級別職員数の状況

# 【平成31年4月1日現在】

給与区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	
	定型的な	高度の知	副主査の	係長の職	副課長の	次長の職	消防長の	
	業務を行	識又は経	職務	務	職務	務	職務	
	う職員の	験を必要		主査の職	室長の職	課長の職	困難な業	
   消防本部	職務	とする業		務	務	務	務を行う	
		務を行う					次長の職	
		職員の職					務	
		務						
	定型的な	高度の知	副主査の	副課長の	副署長の	署長の職	困難な業	合計
	業務を行	識又は経	職務	職務	職務	務	務を行う	
	う職員の	験を必要		副分署	課長の職		署長の職	
	職務	とする業		長の職務	務		務	
沙吐宝		務を行う		係長の職	困難な業			
消防署		職員の職		務	務を行う			
		務		主査の職	副課長の			
				務	職務			
					分署長の			
					職務			
		高度の知	特に高度	極めて高	極めて高			
		識又は経	の知識又	度の知識	度の知識			
		験を活用	は経験を	又は経験	又は経験			
		して困難	活用して	を活用し	を活用し			
再任用	_	な業務を	困難な業	て特に困	て特に困	_	_	
職員		行う職員	務を行う	難な業務	難な業務			
		の職務	職員の職	を行う職	で重要な			
			務	員の職務	ものを行う			
					職員の職			
					務			
職員数	18	23	19	48	12	4	3	127
構成比	14.2	18.1	15.0	37.8	9.4	3.1	2.4	100%

# ■ 職員手当の状況

区分			 状況			
期末手当	・6月期 ・12月期	(期 末)	1.3 月分	(b) 0.925月分 勉 0.925月分		
勤勉手当	=+ =+ ==+		2.600月分	1.850 月分		
	職制上の段階、職務の級等					
	支給率		記都合	製・定年 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	·勤続 20 年		.9.6695 月分			
退職手当	・勤続 25 年		28.0395 月分			
	・勤続 35 年	3	89.7575 月分			
	最高限度額		47.709 月分			
	その他加算措置	定年前早期	退職特別措置 -	(2~20%加算)		
時間外	支給総額			27,919,419円		
勤務手当	職員1人当たり平均支給月	額		19,552円		
	職員全体に占める手当支給職	員の割合 アンジャン		90.5%		
	支給対象職員1人当たり平均	]支給月額	4,512円			
特殊勤務				・救急活動手当 1回200円		
手当	手当の種類		※救急救命士 1回450円			
			・災害活動手当 1回200円			
			・深夜勤務手	三当 1 勤務 250 円		
	・配偶者 6,500 円					
  扶養手当	・子 10,000 円、それ以外 6	5,500円				
3/12/3	・満 16 歳になる年度初めかり	5満 22 歳にな	る年度末まで	に該当する子がいる場合		
	1 人につき 5,000 円を加算					
住居手当	借家·借間最高支給限度額	27,000円				
	交通機関利用者	全額支給阻	度額	55,000円		
		2 km以上	5 km未満	月額 2,000円		
	交通用具使用者	5 km以上	8 km未満	月額 4,300円		
		8 km以上	10 km未満	月額 6,500円		
通勤手当		10 km以上	15 km未満	月額 8,500円		
		15 km以上	20 km未満	月額 10,600 円		
		20 km以上	30 km未満	月額 12,000 円		
		30 km以上	40 km未満	月額 13,600 円		
		40 km以上		月額 15,000 円		

# 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

## 職員の勤務時間及び休日

勤務の区分	毎日勤務者	交替制勤務者
勤務時間	8 時 30 分から 17 時 15 分まで 7 時間 45 分(休憩時間を除く。)	8 時 30 分から翌日の 8 時 30 分まで 15 時間 30 分(休憩、仮眠時間除く。)
休憩時間	12 時 00 分から 13 時 00 分まで	①12時00分から13時00分まで ②17時15分から18時15分まで ③翌日の6時00分から6時30分まで 上記のほか仮眠時間が6時間割り振られている。
週休日	土曜日及び日曜日	4 週間ごとの期間につき 8 日の週休日
休日	国民の祝日に関する法律に規定する休 年末年始(12月29日から1月3日	

# **年次有給休暇の取得状況** (平成 30 年 1 月 1 日~平成 30 年 12 月 31 日)

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均取得日数	取得率
(A)	(B)	(C)	(B) / (C)	(B) / (A)
4,864 日	1,394 日	126人	11.1 日/人	28.7%

# 職員の分限及び懲戒処分の状況

## ■ 分限処分者数(平成 30 年度)

区 分	降任	免職	休職	降格	計
勤務成績が良くない場合					0
心身の故障の場合					0
職務に必要な適格性を欠く場合	_	_	_	_	0
職制、定数の改廃、予算の減少により 廃職、過員を生じた場合					0
刑事事件に関し起訴された場合	_	_	_	_	0
合 計	0	0	0	0	0

## ■ 懲戒処分者数(平成 30 年度)

区分	戒告	減給	停職	免職	計
法令に違反した場合		_	_	_	0
職務上の義務に違反し、又は職務					0
を怠った場合					U
全体の奉仕者たるにふさわしくない非					0
行があった場合					U
合 計	0	0	0	0	0

### 職員の服務の状況

## 職員の営利企業などの従事許可に関する服務の状況(平成 30 年度)

区 分	許可件数	
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社その他の団体の役員、顧		
問、参与及び評議員等の地位を兼ねる場合		
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	_	
報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合	_	
合 計	0	

# 職員の退職管理の状況

## 職員の退職の状況(平成 30 年度)

区 分	退職者数
定年退職	2人
勧奨退職	0人
自己都合退職	2人
計	4人

# 職員の研修の状況

# | 職員研修の状況(平成 30 年度)

研修機関・区分	研修内容			延べ教育日数	受講者数
消防大学校	幹部科教育			47 日	1人
	初任科教育	初任科		187日	2人
	市以松夲	火災調査科		16日	2人
		特殊災害科		10日	2人
		救急科		52 日	1人
	専科教育	救助科		29日	2人
		予防査察科		15日	2人
   佐賀県消防学校		危険物科		8日	2人
佐貝宗府防子仪 	幹部科教育	中級幹部科		10日	1人
特別科教育		現任課程	警防コース	8日	2人
			水難救助コース	10日	1人
	特別科教育	資格取得課程	酸欠コース	3日	2人
			クレーンコース	3日	2人
			玉掛コース	3日	2人
		指導員養成課程	ポンプ操法コース	2日	2人
福岡市消防学校	九州地区警防実務研修会		12日	1人	
11111111111111111111111111111111111111	九州地区予防実務研修会		12日	1人	
救急救命研修所	救急救命士新規養成課程		7ヶ月	1人	
その他研修	消防・救急・救助等に関する研修				67人
合 計			_	96人	

## 職員の福祉及び利益の保護の状況

## | 職員の健康管理等に関する福祉の状況(平成 30 年度)

区 分	対象者数	受診者
定期健康診断	125人	120人
特定業務従事者健康診断	110人	110人
胃検診	2人	2人
人間ドッグ	5人	5人

# 職員の勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する審査請求等の利益の 保護状況(平成30年度)

勤務条件に関する措置の要求の状況	なし
不利益処分に関する審査請求等の状況	なし